キャラクター名	プレイヤー名
そウこ	

ポジション	ソロリティ	**享年**	11
メインクラス	ロマネスク	**暗示**	罪人
サブクラス	レクイエム	**寵愛点**	14

初期配置	煉獄
最大行動値	14

能力値	クラス	修正	合計
武装	2	1	3
変異	0	0	0
改造	2	0	2

記憶のカケラ	内容
欲深いヒト	自分の意思とは関係なしに欲に狂う人間をずっとずっとずっとずっとずっと見てきた。欲に狂って壊れる人間を見てきた。嗚呼、嗚呼、面白い。欲深いヒトは勝手に壊れるね、可哀そうで可愛らしい。
笑顔	貴方には大事な大事な"家族"ができた。温かい、笑顔溢れる貴方の、貴方だけの"家族"。貴方の能力は不用意に、"家族"を壊さぬように自分から力の制御ができるようになってから。元よりあの人から生み出された自分ではあるけれど、特化しているのだから総合したあの人より、この業が具現化してできたこの力は強くなるけれど、全てを宿すあの人には弱すぎるこの力。けれども、大事な"家族"を下賤な人間から守るには最良の力が自分の力。…今日も家族を守れるだろうか？明日の笑顔をまた見れるだろうか？
胸を焼く光景	この一瞬だけ見えた光景が現実なことを自分は知っている。知っていた。皆で一緒に、己の業を背負いながらもただの人の子のように楽しく過ごしていた日々。沢山食べる子はどれだけ食べても足りないからといつも誰かのお皿から食べ物をちょっとだけとって食べちゃって、それに気が付いた食べられた子がぷんぷんと怒りながらもしょうがないというように苦笑いを浮かべて、本当に、幸せな日々を送っていた。今は自分の胸を焼きつくしてしまうような残酷な光景だ。
狂わせるモノ	己の業は周りを狂わせるものだとよくよく理解していた。だからこそ、母が大丈夫のラインになるまで制御の仕方を教えてくれたのだ。自分の業に呑まれないで自分のことを見てくれる母を慕うのは当然だった。自分とは系統の違う、業によって狂うものを知った。だからこそ、考えた。周りが狂っていくのと、自分で自分が制御できないで狂っていくこと、どちらの方が幸せだろうかと。

未練

対象	種類	狂気点		発狂時ペナルティ
たからもの	依存	3	①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
玲於奈	対抗	3	①②③④⑤	
トーダ	憧憬	3	①②③④⑤	
ターシャ	恋心	3	①②③④⑤	
スロウ	感謝	3	①②③④⑤	
イーラ		3	①②③④⑤	

マニューバ

タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
				オート			
ポジション		優雅		オート			自身が狂気点で判定を振りなおす際、任意の姉妹1体（自身を除く）を自由に選び、あなたへの対話判定をさせてよい。
メインクラス		死の舞踏		ジャッジ	0	自身	攻撃判定のサイコロを振りなおす。
メインクラス		時計仕掛け		オート		自身	このスキルを習得した際、レベル3改造パーツを追加で1つ獲得する。このパーツは強化値に縛られず、修復することも可能である。
サブクラス		後衛の誇り		オート		自身	あなたは射撃攻撃・砲撃攻撃において、攻撃判定値が1以下でも大失敗ではなく通常の失敗となる。
				オート			
頭		のうみそ		オート			2
頭		めだま		オート			1
頭		あご		アクション	2	0	肉弾攻撃１
頭		カンフー		オート		自身	最大行動値＋１。
頭		火炎ビン		アクション	2	0~1	砲撃攻撃１＋爆発＋連撃１、攻撃判定の出目－１。
頭		ダイナマイト		アクション	3	0~1	砲撃攻撃２＋爆発＋全体攻撃、攻撃判定の出目－１。
頭		アドレナリン		オート		自身	最大行動値＋１。
頭		リフレックス		オート		自身	最大行動値＋１。
頭		エナジーチューブ		オート		自身	最大行動値＋２。
頭		アクセサリー		オート			
頭		クレヨンで描いたおかあさんの絵		オート			
				オート			
腕		こぶし		アクション	2	0	肉弾攻撃１
腕		うで		ジャッジ	1	0	支援１
腕		かた		アクション	4	自身	移動１
				オート			
胴		せぼね		アクション	1	自身	次カウントで使うマニューバ１つのコスト-1
胴		はらわた		オート			
胴		はらわた		オート			
				オート			
脚		ほね		アクション	3	自身	移動１